

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、
読売日本交響楽団、(公財)大田区文化振興協会



えがくかなでる ひびく

公益財団法人 大田区文化振興協会



ラフマニノフ

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18

生きる希望として響く、ラフマニノフの壮大な
ハーモニーを実力派ピアニストが弾く！

小山実稚恵 ピアノ

©HIROMICHI UCHIDA



& チャイコフスキー

チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 作品36

チャイコフスキーの迫力サウンドが興奮の最高潮へ！
類まれなる才能で時代をひらく新鋭

鈴木優人 指揮者/クリエイティブ・パートナー

©Marco Borggreve

読響×アプリコ

鈴木優人×小山実稚恵 《心震わすロシア音楽》



©読響

読売日本交響楽団 管弦楽

2020

5.31 日曜 15時開演(14時15分開場) 大田区民ホール・アプリコ 大ホール

全席指定 ¥4,500 / 25歳以下 ¥2,000(各税込)

*オンライン価格：全席指定 ¥4,270 / 25歳以下 ¥1,900(各税込) ※別途手数料がかかります

読響チケットセンター = 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休) <https://yomikyo.or.jp/>

大田区文化振興協会 チケット専用電話 = 03-3750-1555 (10時-20時)

On Line オンラインチケット = <https://www.ota-bunka.or.jp/> *上記「オンライン価格」を参照ください



新時代の旗手・鈴木優人が 鮮やかな指揮を披露 日本を代表するピアニストの 小山実稚恵が共演!



©読響

鈴木 優人 指揮

マルチな才能で時代を切り拓く気鋭のアーティスト。2020年4月に読響の指揮者／クリエイティブ・パートナーに就任。1981年オランダ生まれ。東京芸術大学作曲科を経て同大学院古楽器科修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。鍵盤奏者(チェンバロ、オルガン、ピアノ)として国内外で活躍。2018年にパッサ・コレギウム・ジャパンの首席指揮者に就任。音楽監督を務めるアンサンブル・ジェネシスでも意欲的なプログラムを展開。17年にはモンテヴェルディの歌劇「ポッペアの戴冠」を指揮し、高い評価を得た。調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサーを務めるほか、作曲家としても活動。NHK・FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演中。読響とは16年のデビュー以来、共演を繰り返し、意欲的なプログラムで聴衆を魅了している。

チケットの売上が相次ぐなど人気の読響の大田区アプリコ公演。《心震わすロシア音楽》と題した今回、2020年4月に読響の指揮者／クリエイティブ・パートナーに就任する鈴木優人が登場します。鈴木は、指揮だけでなく、チェンバロやピアノなど鍵盤楽器奏者として、また作曲家やプロデューサーとしても活躍する“新時代の旗手”として注目を浴びています。ロシアを代表する二人の作曲家、ラフマニノフとチャイコフスキーのそれぞれの代表的な名曲を指揮し、その類いまれなる才能を発揮するでしょう。

前半のラフマニノフのピアノ協奏曲第2番では、名実ともに日本を代表するピアニストの小山実稚恵が独奏を務めます。小山は、繊細かつエネルギーあふれるソロを奏で、ラフマニノフ独特のスケールの大きな音楽を生み出すでしょう。なお、鈴木と小山は今回が初共演。二人の才能がどんな化学反応を起こすのか、興味は尽きません。

後半はチャイコフスキーの交響曲第4番。金管楽器の力強いファンファーレで始まり、民俗的なリズムや哀愁漂うメロディが特徴的な傑作です。さえたセンスを持つ鈴木は、オーケストラから鮮烈なサウンドを作り、畳み込むようなフィナーレで会場を熱狂へと誘うでしょう。

休日の午後に《心震わすロシア音楽》を、たっぷりとお楽しみください。



©ND CHOW

小山 実稚恵 ピアノ

人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大コンクールに入賞以来、今日に至るまで、協奏曲、リサイタル、室内楽と常に第一線で活躍し続けている。国内の主要楽団はもとより、モスクワ放送響、ロイヤル・フィル、BBC響、ベルリン響、モントリオール響、シンフォニア・ヴァルソヴィアなどと共演しており、フェドセーエフ、テミルカーノフ、マリナー、小澤征爾ら巨匠との共演も数多い。2011年の東日本大震災以来、被災地で演奏を行っており、15年夏より自ら企画立案したプロジェクトを進めている。CDはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び、数多くリリース。「レコード芸術」誌で特選盤を受賞するなど、高く評価されている。

読響×アプリコ《心震わすロシア音楽》

2020年 **5月31日**(日) 15時開演(14時15分開場)
大田区民ホール・アプリコ 大ホール

全席指定 ¥4,500 / 25歳以下 ¥2,000(各税込)

*オンライン価格: 全席指定 ¥4,270 / 25歳以下 ¥1,900(各税込) ※別途手数料がかかります

■未就学児の入場はご遠慮願います。■曲目は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
■託児サービス: 0歳児～小学生未満まで。お子様1人につき2,000円をご負担いただきます(要予約/マザーズ0120-788-222)。■25歳以下チケットは読響チケットセンターでは取扱いがありません。ご購入された方は、来場時に年齢が確認できる証明書を携帯ください。■読響会員の方は、チケット料金が1割引の4,050円になります。

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時～18時・年中無休)

大田区文化振興協会 チケット専用電話 03-3750-1555 (10時～20時)

オンラインチケット <https://www.ota-bunka.or.jp/>

*上記「オンライン価格」を参照ください

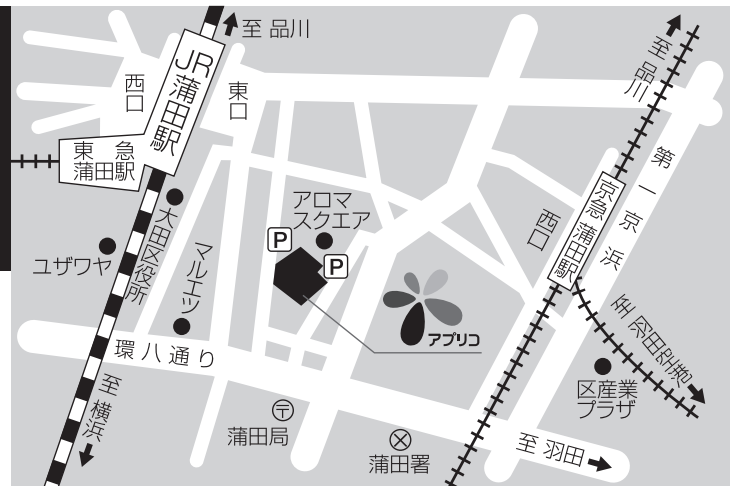


大田区民ホール・アプリコ 03-5744-1600

大田区民プラザ 03-3750-1611

大田文化の森 03-3772-0700

3館でも電話予約・窓口販売いたします(10時～20時)



大田区民ホール・アプリコ 東京都大田区蒲田5-37-3 Tel. 03-5744-1600

- JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分
- 京浜急行線 京急「蒲田駅」西口から徒歩約7分
- 駐車場: 区営アロマ地下駐車場 15分/100円